

憲法しんぶん 速報版

発行 憲法改悪阻止各界連絡会議（憲法会議）

Eメール mail@kenpoukaigi.gr.jp

TEL03-3261-9007

ホームページ http://www.kenpoukaigi.gr.jp

FAX03-3261-5453

2016年9月8日（木）

第662号 本号3頁

安保法制国家賠償訴訟 「戦争法は憲法違反」と第1回口頭弁論で

安保法制（戦争法）違憲訴訟の一つ、国家賠償訴訟の第1回口頭弁論が2日、東京地裁で行われました。終了後に参院議員会館で開かれた報告集会には、200人が参加しました。主催は「安保法制違憲訴訟の会」です。

弁護士有志でつくる「安保法制違憲訴訟の会」共同代表の一人、黒岩哲彦弁護士（東京弁護士会元副会長）が報告。「憲法違反などとするわれわれの主張に対し、国側は、争点に関連しないとして、すべて逃がっている。安保法制を合憲とは一言もいわなかった。次回は追及する」と語りました。

伊藤真弁護士（同会共同代表）が、裁判の法的な展開について語りました。

陳述した原告の一人、菱山南帆子さんは、「戦争法は絶対に違憲ですと訴えました。南スーダンなどでの自衛隊の任務拡大を止めていくうねりをつくりたい」と話しました。

原告が提訴しているのは、安保法に基づく自衛隊の出動などの差し止め訴訟と、安保法制によって平和的生存権などが侵害され、精神的損害を受けたとする国家賠償訴訟の二つです。

差し止め訴訟の第1回口頭弁論は、9月29日午後2時からで、下記のような行動となります。国賠訴訟の第2回口頭弁論は、12月2日午前10時半からです。

安保法制 違憲訴訟裁判 傍聴と報告集会

—第1回安保法制違憲訴訟 差し止め訴訟報告集会—

日時：9月29日（木）17:00～18:00

場所：参議院会館 B107（地下1階）

裁判傍聴：東京地方裁判所 103号法廷 14:00～14:30

※9月2日の第1回国賠訴訟では多数の傍聴希望者が押し寄せ、関心の高さ、声の強さが示されました。抽選を経て傍聴席は満席となりました。

今回も多くの方がたが傍聴するよう呼びかけあいましょう。

13時裁判所玄関前集合し、法廷への入場行進を行い、抽選は玄関前で13時20分からです。

群馬では、国家賠償を求め32人が原告に加わる！

前橋では安保法制（戦争法）は憲法違反だとして国に国家賠償を求め前橋地裁に提訴する原告を募集しようと、群馬県の弁護士有志と市民でつくる「安保法制の違憲訴訟を考えるぐんま市民の会」は8月31日夜、前橋市で、4月に東京地裁に提訴した「安保法制違憲訴訟の会」共同代表の田村洋三弁護士（元裁判官）を招いて聞か会を開きました。

会場いっぱい130人が参加し、その場で32人が原告に加わり、原告は計94人になりました。

下仁田町出身の田村弁護士は、安保法制の違憲性、権利侵害の具体的な内容について説明し、全国の違憲訴訟の取り組みを報告。訴訟の意義について、「平和を守る`国民運動の一環だと述べ`声をあげる国民がどれだけ広がっていくかが、この運動の成功につながる」と語りました。

藤岡市の9条の会で活動する小田満義さんは「戦後生まれですが、小さいころから傷痍軍人を見て来ました。何としても9条を守っていかなくては。ぜひとも原告団に加わりたい」と話しました。

共謀罪法案を公明党容認へ 山口代表記者会見

キューバ・ハバナを訪問中の公明党山口那津男代表は、犯罪の計画段階で処罰する「共謀罪」の構成要件を変更する形で安倍政権がまとめた「テロ等組織犯罪準備罪」法案について、4日（日本時間5日）、「テロが起きないように法整備が重要だ。議論の積み重ねがあったので、よく検討し法案を準備すべきだ」と述べ、基本的に容認する考えを示しました。

山口代表は「2019年に開催されるラグビーW杯やプレ五輪を控える状況」として、早期の法整備が必要と強調しました。「出す以上は成立させることが大きな課題だ」とも明言しました。

また、捜査当局の拡大解釈に対する世論の懸念を念頭に、「実行行為を構成要件とするのが本来だ。予備的な準備行為は、いたずらに（処罰の対象が）広がらないよう検討する必要がある」、「どういう行為が処罰の対象になるのか、テロ防止に効果を発揮できるのかを詰めたうえで国民に説明する必要がある」としたうえで、法案の提出時期については「見通せる状況ではない」と明言を避けました。



これまで紹介して来ましたが、「共謀罪」法案は2003年以降、小泉政権が国会に3回提出。2006年には公明党は自民党とともに修正案を出しましたが、与野党協議がととのわず廃案になりました。公明党幹部は「改めて党内議論が必要だ」と語り、法案の国会提出前に、自公間でも協議に入りたい考えのようです。

各地のとくくみ

宮城 宮城県内九条の会連絡会総会を開催!

宮城県内九条の会連絡会は8月28日(土)、フォレスト仙台2階ホールで九条の会事務局小澤隆一さんをお迎えし、講演会を開催、終了後総会を開催しました。小澤氏は「戦争法廃止・9条改憲阻止への新局面と私たちの課題」とのテーマで講演されました。講演会には会場いっぱいの160名が、総会には75名が参加し盛会でした。

参加された方が早速Facebookに投稿されたのでご本人の了解を得て紹介します。

東京慈恵会医科大学の小澤先生の講演は9条が歪められてきた歴史的な経過と、今、憲法を守る意味を中心にお話がありました。改めて気づかされたことは、「憲法9条を守る闘いは、“日本が戦争をしない” “日本人の命を守る” というだけでなく、アメリカのアジア戦略、戦争政策にも大きく影響を与える」ということ。アメリカがここで負ければ世界が変わるかも。やはり憲法の理念は、先の戦争で亡くなった5000～8000万と言われる犠牲の上にできた世界の宝ものなのだ。9条を守る運動は、アメリカの戦争戦略を変えざるをえなくなるような、壮大で崇高な、だからこそ大きな困難を伴う闘いなのかと、改まった気持ちに。歴史の中にいるんだな～。

スローガンの「憲法を学び合う場を多様に 語り合う仲間を無数に」心に響く言葉です!

<Eメールニュース「みやぎの九条」 N0233 より>

富山 「共謀罪」提出許さない レッドアクション

「女性のレッドアクションとやま実行委員会」は28日、富山市のCIC広場で、戦争法廃止と改憲阻止のスタンディングアピールに取り組みました。赤いものを身に着けた女性ら20人余が参加しました。

参加者は「許しません!戦争法 壊すな!憲法9条」と書かれた横断幕やポスターを掲げ、「安非法制絶対反対」「平和憲法みんなで守ろう」「安倍政権はいますぐ退陣」などとコールしました。

また、「安倍政権は、名前を変えた共謀罪を提出し、国民を弾圧しようとしている。戦争法を廃止し、改憲を許さないとりくみを強めよう」「平和を失ってからでは遅い。一緒になって平和を守ろう」などと、全員が一言ずつ思いを訴えました。

岐阜 新婦人「9の日」行動 中学2年の男子4人組全員署名!

岐阜県の新日本婦人の会岐阜支部は29日、岐阜市柳ヶ瀬のデパート前で戦争法廃止、「9の日」行動を行いました。

宇留野理恵事務局長がマイクを握り、「まもなく戦争法強行から1年になります。私たちは決して忘れない。あきらめない。戦争させない声を上げ続けていきます。戦争法廃止の署名にご協力ください」と訴えました。

添乗員の仕事をしている女性は「海外からみると日本は本当に危ない。メディアの情報が操作されているように見える。頑張ってください」と安倍政権への怒りを語り、署名しました。

中学2年の男子4人組は「命をなくすくらいだったら、署名して戦争をなくすことに力を入れた方がいい」と全員署名しました。

2人連れの高齢者の女性は、一人が「もう決まったことだから署名しても無理」というと、もう一人が「安倍さんおかしいと思わないの」と話し合いになり、スタッフが「選挙であればさんは憲法改正をひとつも言わないで、選挙が終わると憲法変えると言い出した。国民が署名通じて声をあげないとやりたい放題ですよ」と説明、二人とも署名しました。

国会前「アベ政治許さない」全国で 国会前では澤地久枝さんら

「アベ政治を許さない」ポスターを掲げる行動が3日、全国各地で一斉に取り組みました。安倍自公政権が昨年9月19日に「戦争法」を強行成立させてから1年になろうとするなか、国会正門前には強い日差しの下、約100人が集まりました。

埼玉県所沢市の男性(68)は「戦争法はめっちゃくちゃなのに国会を通され、悔しい1年だった」と振り返りました。「社会の底辺の労働者や、子どもを保育園に入れられない母親たち、困っている人がたくさんいる。そういう人たちとどう連帯していくかが、政治を変える要になると思う」と話しました。

行動を呼びかけている作家の澤地久枝さんがあいさつ。この日は86歳の誕生日で、参加者から大きな拍手が起きました。「こうやって立ってられる限りは、アピールを続けていきたいと思えます。どこまで行っても、私たちはアベ政治を許すわけにはいきません」と語りました。

フランスに留学している女性(75)は一時帰国中に参加。フランスでも毎月3日、ポスターを掲げているといい、「現在の政治に大変な危機感を持っています。気持ちは皆さんと一緒にです」と話しました。

公布70年・憲法講座「今こそ、守り生かそう! 日本国憲法」

*講座 渡辺治一橋大学名誉教授「憲法をめぐる参院選後の情勢と課題」

*国会報告 日本共産党国会議員 (仮題)

とき 10月10日(月・体育の日) 10時30分から13時00分

ところ 全国家電会館5階講堂 資料代 1000円(学生500円)

【詳細はホームページで】

